

Amarante

について



アマランテ

アマランテ (Amarante) を訪れる人は誰でも、町を見下ろすようにそびえ、壮大な景観を形作っているセーラ・ド・マラオン (Serra do Marão) と、ガリシアを起点とするドウロ川 (Rio

Douro) の最大の支流でアマランテの中心部を流れ、ほとりに立ち並ぶ絵のような家々に彩りを添えているタメガ川 (Rio Tâmega) という、2つの大きな自然の姿に圧倒されます。この町はミーニョ (Minho) 地方とトラス・オス・モンテス (Trás-os-Montes) 地方を結ぶ中間地点にあり、アマラントゥスという名のローマの百人隊長がその基礎を築いたと考える歴史家もいます。13世紀に、ベネディクト派の僧で人々に人気の高かった修道士の聖ゴンサーロ (Gonçalo) がこのあたりを訪れ、イタリアとエルサレムへの巡礼後にこの地に住み着き、のちに町の守護聖人になりました。聖ゴンサーロはタメガ川にかかる堅固な橋を今の場所に作ったとされています。アマランテの橋は、19世紀初めにポルトガルを侵略したナポレオンがこの町を攻めてきたとき、町の住民が勇ましく抵抗した記憶を今によみがえらせてくれるものです。この町はトラス・オス・モンテス地方への主な玄関口となっているため、スルト将軍はこの町を包囲しましたが、ここで住民の頑強な抵抗にあいます。町は将軍の激しい攻撃に2週間耐え抜きましたが、大量の火薬を使ったフランス軍の砲撃についに降伏しました。アマランテのお菓子やケーキは非常に有名で、この地方のケーキ屋やカフェに行けばすぐ見つかります。パpos・デ・アンジョ (papos de anjo)、ブリザス・ド・タメガ (brisas do Tâmega)、トシーニョ・ド・セウ (toucinho do céu)、ポーロス・デ・サン・ゴンサーロ (bolos de São Gonçalo, galhofas) といったお菓子はぜひ名前を覚えてご賞味ください。

6月の第一土曜日には、結婚願望の高いオールドミスに人気のあった聖ゴンサーロを記念するお祭りが行われます。

また、ここを訪れた人には必ずセーラ・ド・マラオン (Serra do Marão) へ足を伸ばし、息をのむほど素晴らしいその景観を楽しんでいただきたいものです。A4号線を20キロほど行ったところにあるポザーダ・デ・サン・ゴンサーロ (Pousada de S. Gonçalo) はゆっくりくつろげる宿で、ここからはポルトガル全土でも指折りの景観を楽しむことができます。近くには快適なアンジアンス (Ansiães) の谷があり、オヴェリャ川 (Rio

Ovelha) の右岸にあるマスの養殖場を訪れ、そのついでに周辺の深い森を散策してみましょう。またペーゾ・ダ・レグア (Peso da Régua) へ続く道沿いにあるTravanca da セーラトラヴァンカ・ダ・セーラ (Travanca da Serra) 村は大変美しい場所で、そこからはこの地方全体をパノラマのように一望でき、晴れた日には、マラオン (Marão)、ジェレース (Gerês)、カブレイラ (Cabreira) の山々が見えます。村の中での見どころはティシェイラ・デ・パスコアイス (Teixeira de

Pascoais) 一族が所有し、現在は観光に使われているカーザ・ダ・レバダ (Casa da Levada) で、中庭には2つの巨大な花崗岩のエスピゲイロス (espigueiros) (トウモロコシを乾燥し貯蔵しておく貯蔵庫) があります。シャウン・デ・パラダ (Chão de Parada) にはドルメンがほぼ完全な形で残っています。